

開院10年目を迎えた 常陸大宮済生会病院



茨城県北西部地域住民の大きな期待を担い、平成18年7月3日に開院した常陸大宮済生会病院が10周年を迎えました。

常陸大宮済生会病院は、常陸大宮市と隣接する常陸太田市・那珂市・城里町・大子町の5市町で構成された総合病院誘致期成同盟が推進し、合併特例債を活用して建設された病院です。



病院長あいさつ

河野幹彦病院長

常陸大宮済生会病院は2006年（平成18年）7月3日に診療を開始し、満10年を迎えることができました。市民の皆様方には設立当初から本日に至るまで、大変なご支援いただいております。深く感謝申し上げます。

当院は、中核的な急性期病院がなかった茨城県北西部の救急医療に対応することを主な目的に、全国で80番目、茨城県内で5番目の済生会病院として設立されました。恩賜財団済生会は明治天皇の、「恵まれない人々のために施薬救療による済生の道を広めるように」との済生勅語のもとに創立され、その趣旨に沿った無料低額診療事業は、済生会の大きな事業の柱となっております。当院の無料低額率は、全国の済生会病院の中でも上位のグループに位置し、地域の皆様に貢献しているものと考えております。

当院は開院当初から、「患者中心の医療」、「安全で質の高い医療」、「地域に開かれた病院」という3つの基本理念のもと、当院で受け入れ可能な患者様は全て引き受けるという考えで、365日24時間の二次救急医療を行っております。ただ、多くの診療科を持つ総合病院ではありませんし、医師不足の影響もあり、全ての患者様を受け入れることは不可能であります。救急医療の一つ目安として救急車の受け入れ台数があります。最近では1日平均3～4台、ひと月にしますと約90～120台の救急車を受け入れております。そのうちの約40%強の患者様が入院となっております。この数は当院の規模や医師数1人あたりにおいては決して少ないものではないことをご理解いただければと思います。

本年度は、県から自治医大卒業医師と県の修学医師の計5名、自治医大から外科と小児科で計5名の医師を派遣していただいておりますが、現在の医師数は私を含め13人と、非常に不足しており、地域の皆様にご不便をおかけしております。当院の機能や規模、さらに経営のことを考えますと、常勤医師として20名は欲しいところであり、特に、この地域に必要なとされる整形外科医や脳神経専門医、そして循環器内科や呼吸器内科などの内科診療専門医の確保は、喫緊の重要課題であります。県および市のご協力・ご支援を得て医師確保に努力しておりますが、困難を極めているのが実情であります。医師不足解消の手だての一つとして、今いる多くの若い医師に長く勤めていただくこと、もう一度戻ってきていただくことがあります。その

ためには、病院は勿論のことではありますが、地域全体で医師を育てる、ということが重要であります。暖かい言葉で感謝の気持ちをこれまで以上に伝えていただき、成長させていただければと願っております。

最後に、常陸大宮市のまちづくりに対するアンケート調査では、医療サービスが充実すべき項目の第1位となっております。伊東絏一前院長の多大なご尽力により、当地域にとって必要不可欠な病院としての基礎が築かれました。開設10年の節目を迎え、「患者・家族・地域に優しい病院、愛される病院、信頼される病院」、「地域造りに貢献する病院」、「職員が誇りに思える病院」を合言葉に、これからも当院の使命を全うし、さらに発展していくために、職員一同心を合わせて地域の皆様のご期待にお応えする所存でございます。今後ともご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

【施設概要】

- ・病床数 一般156床（稼働135床）、感染4床
- ・診療科目 内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、内分泌・代謝内科（糖尿病・脂質異常症）、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、肛門外科、皮膚科、形成外科、放射線科
- ・診療機能 第二次救急医療及びへき地医療に対応できる医療機関
- ・診療指定 救急告示病院
二次救急医療機関
へき地医療拠点病院
第二種感染症指定病院
- ・医療機器 マルチスライスCT（64列）、MRI（1.5テスラ）、3D超音波診断装置（iE33）、血管造影装置等
- ・設備 手術室（バイオクリーンクラス1000）、放射線情報システム（PACS）、オール電化厨房、売店等

開院10周年記念式典を開催しました



▲辺地診療を行う山元香代子先生

開院10周年イベントの第1部として、9月3日の午前中、市文化センターで記念式典を開催しました。

式典では、河野院長のあいさつ、橋本県知事や三次市長の来賓祝辞が行われました。続いて、ザンビアで辺地診療を行っている山元香代子先生が講師となり、厳しい環境で生き抜く人々への支援について講演。「一方的な支援ではなく、自分はこの活動からエネルギーや力ももらっている。一生懸命に生きている現地の人の姿に感銘を受けたことが、自分の原点である」と話し、その活動にたくさんの拍手が送られていました。

病院まつりを開催しました

開院10周年イベントの第2部として、9月3日の午後、病院まつりを開催しました。初めてのイベントで手探りでの開催となりましたが、病院駐車場が満車になるほどの来場と好評をいただき、大盛況のうちに終わることができました。心より御礼申し上げます。

※その他にも病院探検やナース服での写真撮影、展示コーナーなどの催しに多くの方にご参加いただきました。



ラムネのおくすいで
調剤体験



どきどき!?
ストレスチェック



嚥下食・非常食試食



内視鏡体験



手術室で
手術糸結び体験



消防車・救急車展示



練習の成果をござんあれ!
医師・職員によるベリーダンス



医師による心肺蘇生演劇



キッズコーナー

ご来場ありがとうございました

病院まつりの各催しは、当院を身近に感じていただくため職員一同アイデアを出しあい、時間を掛けて準備してきました。今回大変多くの方にご来場いただき、ご好評をいただけたことは大きな励みとなりました。

これからも職員一丸となり、皆様に質の高い医療を提供できるようまい進してまいります。

